

REC'D 10 OCT 2003

WIPO PCT

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 A 2 1 7 7 3 A	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知（様式PCT/ IPEA/416）を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JPO2/13627	国際出願日 (日.月.年) 26.12.02	優先日 (日.月.年) 27.12.01	
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ¹ C12N15/57, C12N9/62, C12N1/15, C12N1/19, C12N1/21, C12N5/00, C12P21/02, C07K16/14, G01N33/53			
出願人 (氏名又は名称) 独立行政法人産業技術総合研究所			

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。
- ☐ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で ページである。
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。
- I ☒ 国際予備審査報告の基礎
 - II ☐ 優先権
 - III ☐ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成。
 - IV ☐ 発明の単一性の欠如
 - V ☒ PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 - VI ☐ ある種の引用文献
 - VII ☐ 国際出願の不備
 - VIII ☐ 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 20.06.03	国際予備審査報告を作成した日 24.09.03		
名称及びあて先 日本特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員)	4B	3227
	坂崎 恵美子 (印)	電話番号 03-3581-1101 内線 3488	

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
 PCT規則70.16, 70.17)

☒ 出願時の国際出願書類

- ☐ 明細書 第 _____ ページ、
 明細書 第 _____ ページ、
 明細書 第 _____ ページ、
 出願時に提出されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 請求の範囲 第 _____ 項、
 請求の範囲 第 _____ 項、
 請求の範囲 第 _____ 項、
 請求の範囲 第 _____ 項、
 出願時に提出されたもの
 PCT19条の規定に基づき補正されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 図面 第 _____ ページ/図、
 図面 第 _____ ページ/図、
 図面 第 _____ ページ/図、
 出願時に提出されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
 出願時に提出されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☒ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☒ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)	請求の範囲	1-23	有
	請求の範囲		無
進歩性(IS)	請求の範囲	1-23	有
	請求の範囲		無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1-23	有
	請求の範囲		無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

文献1: JP 7-298881 A (寶酒造株式会社) 1995. 11. 14
(ファミリーなし)

文献2: JP 5-137582 A (東洋紡績株式会社) 1993. 06. 01
(ファミリーなし)

文献3: WO 00/56762 A2 (NOVO NORDISK BIOTECH, INC.) 2000. 09. 28 & US 5807522 A

文献4: GOMZALES L. et. al., Characterization of the pcg gene of Pseudomonas fluorescens and of its product, pyrrolidone carboxyl peptidase (Pcp)., Journal of Bacteriology, 1994, Vol.176, No.9, p.2569-2576

文献5: Osamu Gotoh, Homology-based gene structure prediction: simplified matching algorithm using a translated codon (tron) and improved accuracy by allowing for long gaps., Bioinformatics, 2000, Vol.16, No.3, p.190-202

文献6: Kiyoshi Asai et. al. Recognition of Human Genes by Stochastic Parsing, Pacific Symposium on Biocomputing, 1998, Vol.98, p.228-239

文献1～6には、配列番号2で示されるアミノ酸配列を含むポリペプチド、配列番号2で示されるアミノ酸配列に1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換または付加されたアミノ酸配列からなり、かつピログルタミルペプチダーゼ活性を有するポリペプチド、これらのポリペプチドをコードする遺伝子、該遺伝子の非翻訳領域などについて、記載も示唆もない。よって、請求の範囲1-23に係る各発明は新規性を有する。

文献1～6には、アスペルギルスオリゼなどの糸状菌が配列番号2で示されるアミノ酸配列を含むポリペプチド、配列番号2で示されるアミノ酸配列に1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換または付加されたアミノ酸配列からなり、かつピログルタミルペプチダーゼ活性を有するポリペプチドを有していることを示唆する記載もない。また、文献3には配列番号5に記載された塩基配列と相同性の高い塩基配列を有するESTが記載されているが、該ESTがどのような機能を有するかは具体的には記載されていない。さらに、他の文献には、配列番号1-5に記載された塩基配列あるいはアミノ酸配列と高い相同性を有するものは記載されていない。してみれば、請求の範囲1-23に係る各発明を想到することは、当業者であっても容易ではない。